

2016年12月16日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社

中央本線 相模湖駅に地域の玄関口となる駅空間を創出します

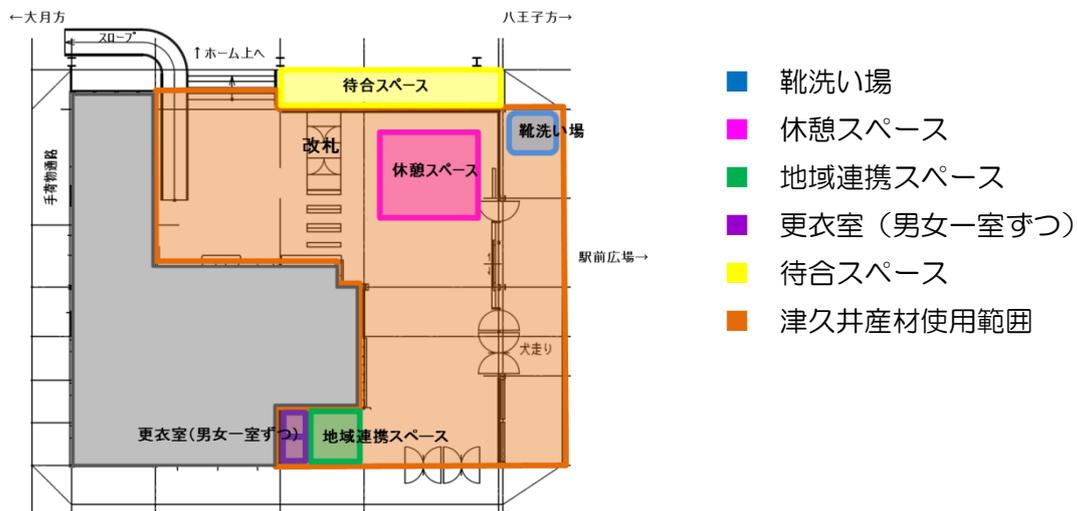
JR東日本八王子支社では、中央本線相模湖駅を相模湖の玄関口として地域の“顔”となる駅とするリニューアル工事を進めております。この度、地域と環境の調和をコンセプトに地産の木材である津久井産材の杉を使用した駅づくりを実施します。また、八王子支社管内の駅では初となる「靴洗い場」と「更衣室」を整備します。

※津久井産材・相模原市の津久井地区において生産された木材。

コンセプト：「みんなの宿り木」

～さまざまな目的の人が集う温かな駅空間の創出～

- (1) 相模湖を取り巻く、豊かな環境への玄関口として、地域の“顔”となる相模湖駅を目指します。
- ①お客さまにやさしい駅 駅に集うひとびとが、休憩や待ち合わせのできるスペースを配置します。
 - ②地域の記憶を残す駅 前東京オリンピック時に建設された駅舎のデザインを尊重し、改修します。
 - ③レジャーや観光の拠点駅 地域の情報を発信する拠点を新たに整備します
- (2) 整備内容
- ①コンコースの美化 主に津久井産材を壁や梁の仕上げ材に使用します。
 - ②地域連携スペース 相模湖を中心とする周辺エリアの情報発信を行うブースを整備します。
 - ③靴洗い場 登山後に靴を洗う事の出来る洗い場を整備します。
 - ④更衣室 レジャーの前後に着替えが出来る更衣室を整備します。
 - ⑤休憩・待合スペース 休憩や列車の待合が出来るベンチを整備します。
 - ⑥男女旅客トイレの改修 和式から洋式に変更し、美化改修を行います。
 - ⑦省エネルギーへの配慮 コンコース照明と案内サインのLED化を行います。
 - ⑧ホーム上待合室整備 上りホーム上に待合室を新設します。



(3) リニューアル工事完了時期（予定）

駅舎本体：2017年1月末を予定しています。

ホーム上待合室整備、トイレ整備：2017年3月上旬を予定しています。



≫リニューアル工事前の相模湖駅駅舎外観



≫リニューアル工事後の駅舎外観改良イメージ※



≫リニューアル工事前の相模湖駅駅舎内



≫リニューアル工事後の駅舎内改良イメージ※



≫リニューアル工事後の相模湖駅靴洗い場外観
（新設・イメージ）※



≫リニューアル工事後の相模湖駅上りホーム待合室
（新設・イメージ）※

※リニューアル工事後の各パースについてはイメージであり、実際とは異なることがあります。